

令和2年度(2020年度)道民の健康づくり推進協議会
地域・職域連携推進専門部会【書面開催結果】

協議事項

当専門部会の部会長・副部会長については、下記のとおり決定いたしました。

区分	所属	職名	氏名	任期
部会長	(一社)北海道医師会	常任理事	岡部 寛裕	令和4年3月31日 まで
副部会長	全国健康保険協会北海道支部	企画総務部長	高橋 佳子	

ご意見等について

各委員より賜りました意見等につきまして、下記のとおり報告いたします。

委員名	意見等について
秋田委員	<p>当組合は、北海道内全域に加入事業所(JA等)があり、加入事業所に対して健康経営に対する支援や保健師等専門職による健康支援を実施しておりますが、地域での健康経営や健康への取り組みについて把握できていないのが現状です。二次医療圏地域・職域連携推進協議会では、当組合加入事業所も参加されている圏域もあることと、地域の問題点の共有や各機関での取り組みに対する理解を深めることができる貴重な場と思えますので、当組合としましても、事業の情報提供等で連携できるのではと思いました。</p> <p>【事務局】 貴重な御意見ありがとうございます。二次医療圏協議会(連絡会)においても、農協等の職域団体において取り組んでいる健康づくりの取組や、地域の課題について共有し、課題解決へ向けた連携した取組を進めていけるよう努めて参ります。</p>
岡部 部会長	<p>・PHR(パーソナルヘルスレコード)に対して道として将来構想づくりが求められます。 ・CSR(企業の社会的責任)の啓蒙活動の継続が必要です。</p> <p>【事務局】 貴重な御意見ありがとうございます。担当部署とも連携しながら取組を進めて参ります。</p> <p>・名古屋第二赤十字病院の「健康経営センター」の情報共有をしたい。又、日本政策投資銀行独自の「健康経営格付」とフィードバックとしての融資の情報も知りたい。</p> <p>【事務局】下記 HP をご参照ください。 ・名古屋第二赤十字病院取り組み紹介アドレス https://www.kenko-keiei.pref.aichi.jp/company/detail/107 ・健康格付け融資関連アドレス https://www.dbj-sustainability-rating.jp/health/overview.html</p> <p>・「治療と就労の両立」、「女性の社会進出」の推進データも欲しい。</p> <p>【事務局】 当部会において、北海道地域両立支援推進チーム(事務局:北海道労働局)等から、取組実績等の報告をしていただく等、情報共有機会を検討して参ります。</p>
深津委員	<p>・コロナ禍を踏まえ、職域・市町村の健診や健康づくり事業の現状をおさえ、今後の啓発事業等における連携のあり方を検討できる機会があるとよいと思います。</p> <p>【事務局】 新型コロナウイルス感染症を影響とする、健康リスク(受診控えや運動機会の減少等)が懸念されていることから、当部会及び各圏域連絡会において、引き続き委員の皆様からもご意見いただきながら、連携のあり方を検討して参りたいと考えております。</p>

委員名	意見等について
杉浦委員	<p>・昨年は、コロナのため考えはあったものの実現することは出来ませんでしたが、何か中小企業、経営者と健康について共有できないか考えておりました。資料 8 の様なセミナーは、そのとっかかりとして有効なのかと思いますが、赤平市の規模で協力していただけるところがあるのか、例えば、経産省から講演が受けられるとか、何か情報があれば教えて欲しいです。</p> <p>【事務局】 道の経済部産業振興課にて、北海道経済産業局担当課へのつなぎのほか、企業向け健康経営セミナーの情報提供をしていただけたことでしたので、今後、各圏域の地域・職域連携推進連絡会を通して情報提供を行って参ります。</p>
國澤委員	<p>・(資料 8)働く世代のコンディショニング・プログラムを企業に活用していただきたいと思いますが、プログラム参加方法・料金など教えていただくことは可能でしょうか。</p> <p>【事務局】 別途、道の経済部産業振興課を通じて、プログラムの情報提供をさせていただきます。</p>